

主催：大阪大学大学院人間科学研究科臨床死生学・老年行動学研究分野

共催：大阪大学老年学研究会、日本発達心理学会ナラティブと質的研究分科会

後援：大阪大学大学院人間科学研究科臨床心理学研究分野

# 多様な高齢者の健康長寿を促進する

## 国際シンポジウム

2017年 7月 12日 6:00pm-8:00pm

会場：大阪大学大学院人間科学系研究科東館 106 講義室

住所：〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 1-2

アクセス：大阪モノレール阪大病院前駅から徒歩 10 分、北大阪急行、モノレール千里中央駅から阪急バスで阪大病院前駅下車、徒歩 10 分。  
使用言語：日本語と英語（発表の要約が通訳されます）。

\* 参加費無料。

\*\*国際シンポジウムは公益財団法人北野生涯教育振興会の研究助成を受けて行われます（研究代表者：星野和実）。

\*\*\*参加希望者は2017年7月11日までに研究代表者へ E メールでご連絡ください(kazumih845@gmail.com)。

6:00pm-6:05pm, 司会：佐藤 眞一（大阪大学大学院人間科学研究科・教授）

6:05pm-6:35pm, 話題提供 1: アメリカ合衆国における多様な高齢者の健康長寿  
Winston Tseng (カリフォルニア大学バークレー校社公衆衛生学部、健康  
行動科学研究所、エスニック・スタディーズ学科・専任講師)

6:35pm-7:05pm, 話題提供 2: 多様な年齢の高齢者におけるサクセスフルエイジングの様態  
権藤 恭之（大阪大学大学院人間科学研究科・准教授）

7:05pm-7:35pm, 話題提供 3: アメリカ合衆国と日本における健康長寿を支える多様な臨床専門  
職へのコミュニティ支援  
星野 和実（大阪大学大学院医学系研究科・招聘教授）

7:35pm-8:00pm, 討論